

ぶんかざいまるちなび

No.51

## 文化財 知 ナビ

このニュースレターは、「文化財に親しむ機会の提供に関する事業」の一つとして、身近な文化財情報をはじめ、文化財を活用した事業などの紹介を行っています。  
ぜひ学校教育や生涯学習の場で広くご活用ください。

みんぞくげいのうでんしょう

「民俗芸能伝承 e (いー) フォーラム」を開催しました

北海道には、それぞれの地域に昔から伝えられてきた民俗芸能があります。

民俗芸能とは、漁業での豊漁や作物の豊作、家内安全などを祈って、お祭りなどで笛や太鼓に合わせて獅子舞や神楽などを舞ったり、歌や踊りなどを行うものです。

民俗芸能は、各地域に長年伝えられてきているものですが、現在、多くの民俗芸能が社会の変化による人口の都市部への集中や少子化・高齢化などによって、存続の危機にひんしています。そのような状況の中、近年、民俗芸能の重要性が以前より注目されるようになっていきます。

きっかけは、平成23年（2011年）の東日本大震災、平成28年（2016年）の熊本地震など、日本でたびたび発生する災害です。

かぐらまい こきりごうた は ぼろちょう  
神楽舞・筑子唄（羽幌町）ひなだじんたいかぐら  
日向神代神楽（土別市）とままえちょう じしまい  
苫前町くま獅子舞（苫前町）

被災地においては、電気や水道などのライフラインが復旧し、住居が再び建てられ、一見、生活再建が進んだように見えても、活気が取り戻せず、住民の心の復興がなかなか進まないということがしばしば聞かれます。

また、被災地を離れて避難生活が長く続くことで、地域社会の結びつきが失われてしまうこともあります。

そのため、地域で行われている祭りや年中行事、そこで行われる民俗芸能が、地域の結びつきを維持するために、大きな役割を果たしてきたこと、そして私たちが心豊かに生きていくためになくしてはならないことが、改めて認識されるようになりました。



りしりきりんししまい  
利尻麒麟獅子舞（利尻町）



みなみはまししかぐら  
南浜獅子神楽（利尻富士町）



とよさとかがくら あばしり  
豊郷神楽（網走市）

そこで、北海道教育委員会では、民俗芸能活動の取組が充実するよう、今年の11月16日に「ほっかいどう民俗芸能伝承eフォーラム」を開催しました。

みなさんが生まれ育った地域で、どのような民俗芸能が行われてきたか興味を持ち、それらを未来へ伝えていくことの大切さについて考えるきっかけとなれば幸いです。

【ほっかいどう民俗芸能伝承eフォーラムのHP】

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/buh/e-forum.htm>

【民俗芸能の紹介動画（各3分程度）】

ひなたじんだいかぐら  
日向神代神楽（日向神代神楽愛好会）

<https://youtu.be/wWj7Hf5YYt4>

とままえちよう ししまい  
苫前町くま獅子舞（苫前町くま獅子保存会）

<https://youtu.be/lmy3feOsF84>

かぐらまい こきりこた はほろちよう  
神楽舞・筑子唄（羽幌町こきりこ唄保存会）

<https://youtu.be/erC7sCkI3NM>

りしりきりんししまい  
利尻麒麟獅子舞（利尻麒麟獅子舞う会）

<https://youtu.be/2NeWd2Qu1BI>

みなみはまししかぐら  
南浜獅子神楽（南浜獅子神楽保存会）

<https://youtu.be/BBvKfkIZTwA>

とよさとかがくら  
豊郷神楽（豊郷神楽保存会）

<https://youtu.be/lm9YdRusi-k>



文化財ニュースレター 文化財まる知ナビ No.51

発行 令和2年12月14日 編集・連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

【お問い合わせはこちらへ】電話 011-231-4111（内線）35-620 メール [kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp)